

11/10 可児市「子育てまなび講座」

県職員出前トーク

インターネットの 安心・安全利用



岐阜県子ども・女性部
子ども・女性政策課 青少年係

課長補佐 足立 佑貴・上出 篤史

1、講話（10:00～10:35）

～ネットの利用実態、事例から考える対策

2、体験（10:45～11:30）

～情報セキュリティすごろく・カルタ

はじめに

皆さんへ質問です！

子どものインターネット利用について、

Q 誰が責任を負うの？

Q 誰が子どもに教育しなければならないの？

はじめに

岐阜県青少年健全育成条例

(インターネットの利用に係る保護者等の責務)

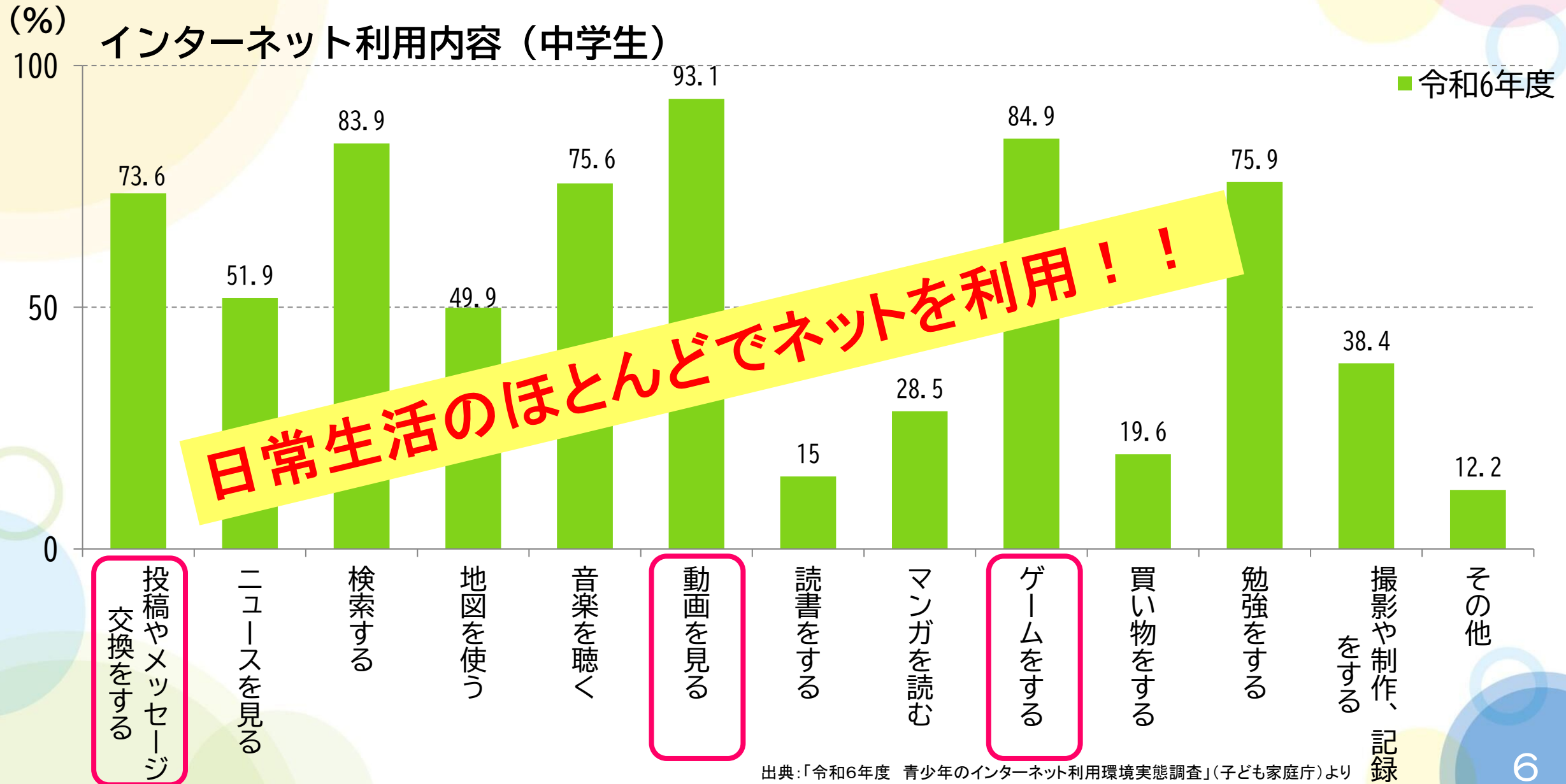
第31条 保護者並びに学校及び職場の関係者その他青少年の育成に携わる者は、青少年がインターネットを利用するに当たっては、インターネットがその利用により青少年有害情報（青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律（平成20年法律第79号。以下「青少年インターネット環境整備法」という。）第2条第3項に規定する青少年有害情報をいう。以下同じ。）を容易かつ大量に入手できる特性を有することに鑑み、青少年有害情報を青少年が閲覧し、又は視聴することを防止するよう努めるとともに、青少年の青少年有害情報に関する健全な判断能力の育成が図られるよう啓発及び教育に努めなければならない。

1

現状

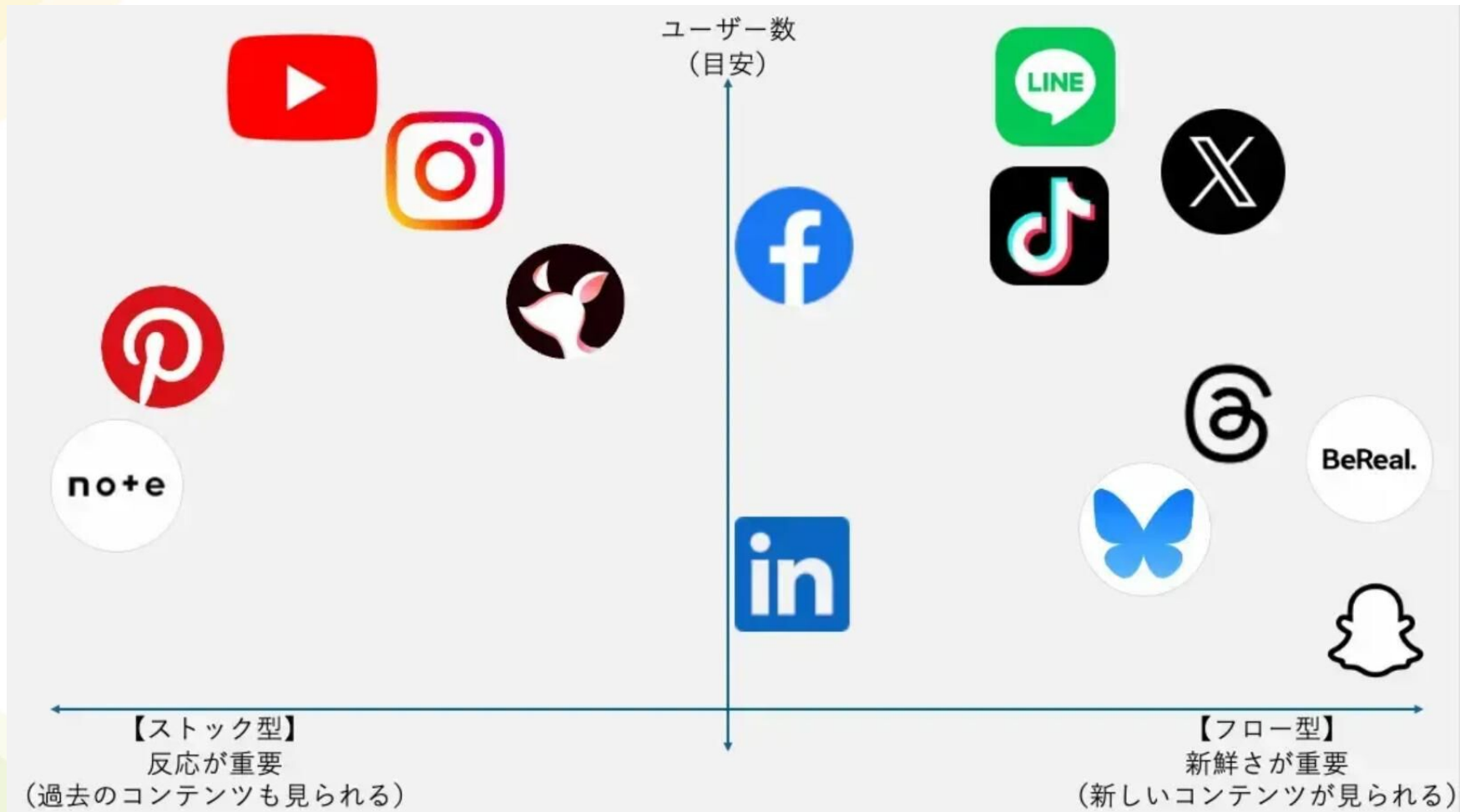


1 青少年のインターネットの利用状況（全国）



2 SNSの利用状況

様々なSNS



2 SNSの利用状況

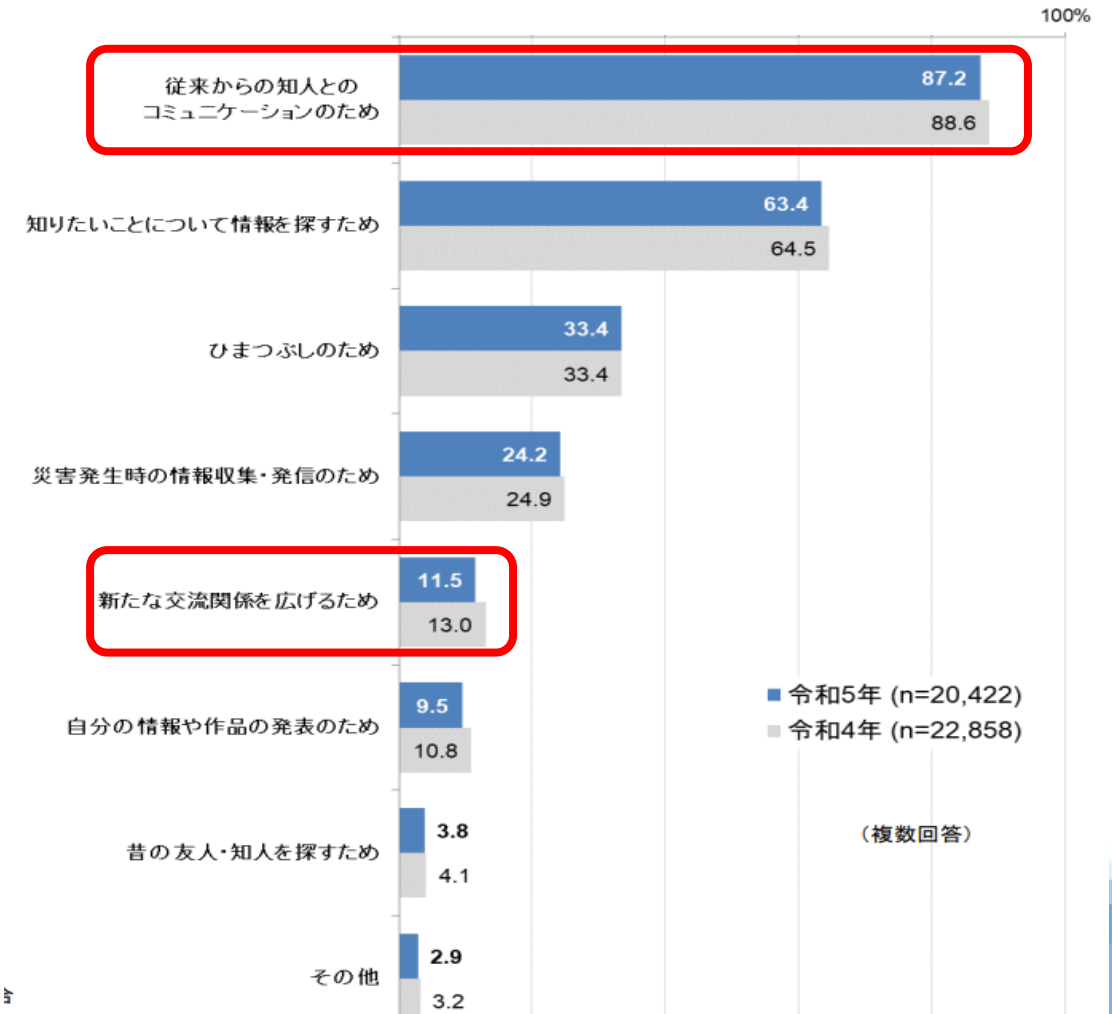
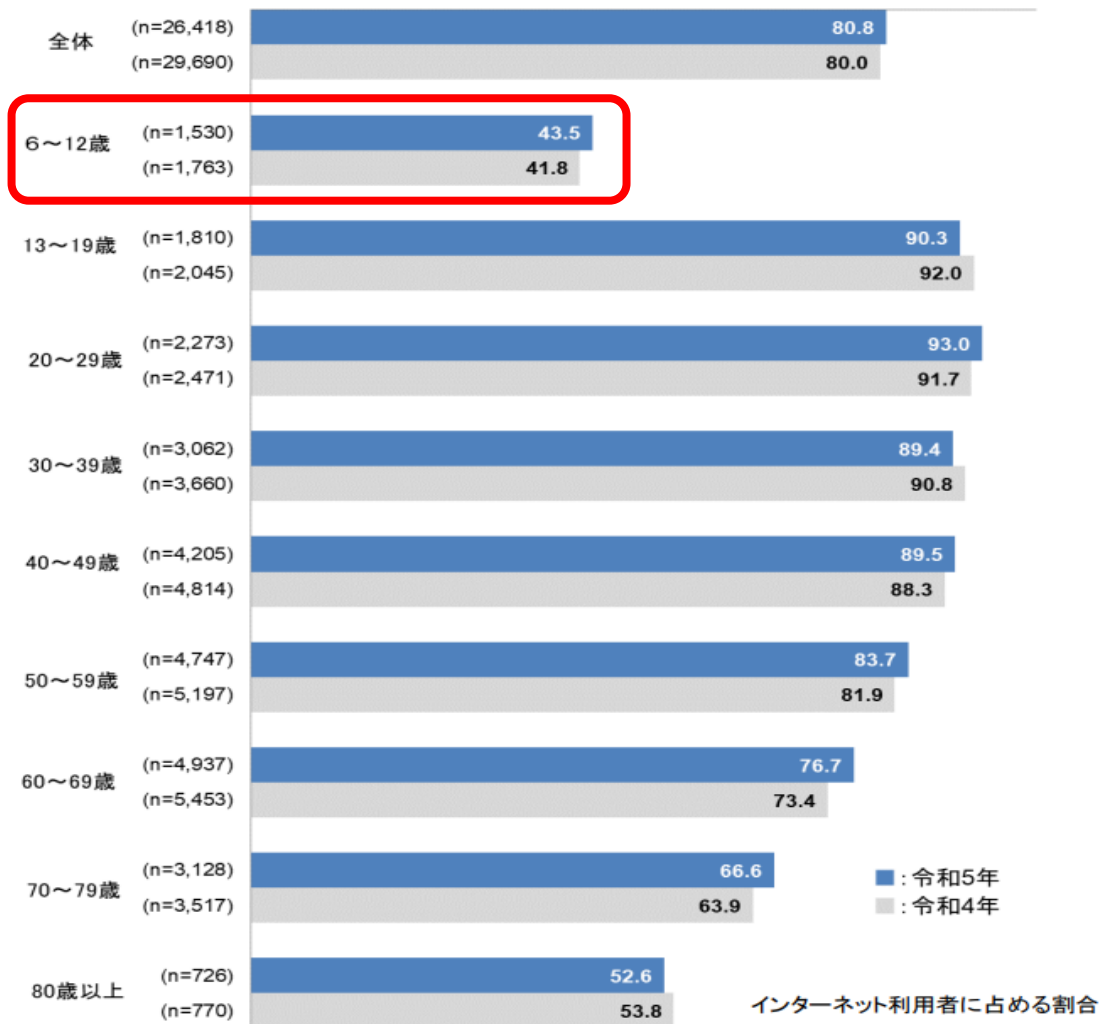
年代別の利用率

【令和5年度】主なソーシャルメディア系サービス/アプリ等の利用率(全年代・年代別)

	全年代(N=1,500)	10代(N=140)	20代(N=217)	30代(N=241)	40代(N=313)	50代(N=319)	60代(N=270)	男性(N=760)	女性(N=740)
LINE	94.9%	95.0%	99.5%	97.9%	97.8%	93.7%	86.3%	93.3%	96.5%
X(旧Twitter)	49.0%	65.7%	81.6%	61.0%	47.3%	37.0%	19.6%	49.9%	48.1%
Facebook	30.7%	10.0%	28.1%	44.4%	39.3%	32.6%	18.9%	32.8%	28.5%
Instagram	56.1%	72.9%	78.8%	68.0%	57.2%	51.7%	22.6%	48.8%	63.6%
YouTube	87.8%	94.3%	97.2%	97.1%	92.0%	85.6%	66.3%	89.6%	85.9%
ニコニコ動画	13.7%	23.6%	24.4%	17.8%	10.5%	9.4%	5.2%	16.4%	10.9%
TikTok	32.5%	70.0%	52.1%	32.0%	26.8%	25.4%	13.0%	29.2%	35.9%

2 SNSの利用状況

年代別の利用率



出典: 総務省 令和5年通信利用動向調査

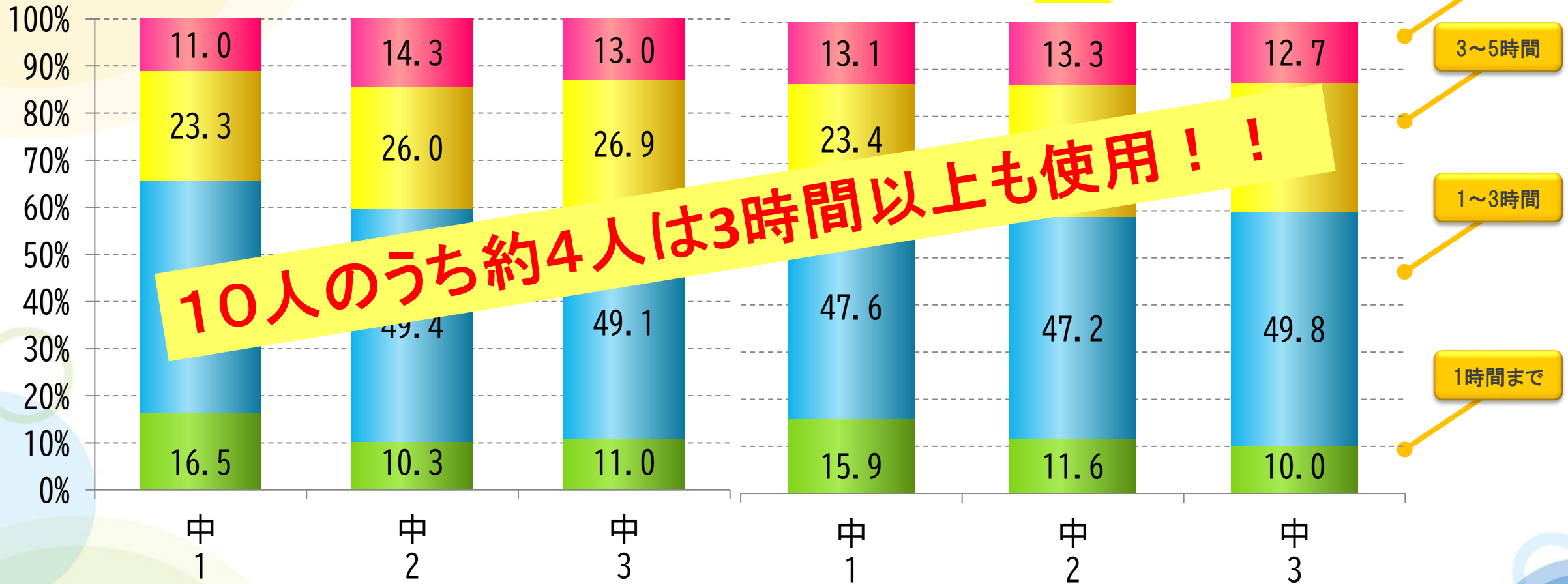
SNS利用者からの回答

3 携帯電話(スマートフォン)の利用時間(岐阜県)

1日当たりの利用時間

男子

女子



4 時間を考える

スマホ、PC、タブレットを

平日 1日 **1時間** 休日 1日 **3時間** 1年間使用すると

1時間 × 245(平日の日数) + 3時間 × 120(休日の日数)

= **605時間**

スマホ、PC、タブレットを

平日 1日 **3時間** 休日 1日 **5時間** 1年間使用すると

3時間 × 245(平日の日数) + 5時間 × 120(休日の日数)

= **1335時間**

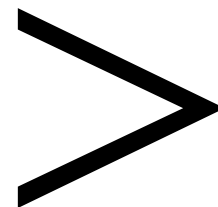
4 時間を考える

スマホ、PC、タブレットを

平日 1日 3時間

休日 1日 5時間

1年間使用すると 1335時間



中学生の
1年間の授業時間

1015時間

1335時間で、
何ができるようになったか？

5 最近のニュースから

スマホ2時間条例案提出

愛知県豊明市は25日、全住民を対象に、仕事や勉強以外の自由時間にスマートフォンやゲーム機器などを使う時間の目安を1日2時間以内とするよう促す条例案を、市議会定例会に提出した。小学生以下の使用は午後9時まで、中学生以上は午後10時までとするよう求める内容も盛り込む。可決されれば10月1日に施行する。強制力や罰則はない。こうした条例は全国初と

豊明市、1日の目安

市民から意見多数

みられ、賛否両方の意見が市に寄せられている。

条例案では、18歳未満の子どもは「十分な睡眠時間の確保が心身の成長に不可欠」とし、家庭でのルール作りを促している。市内の学校に通う子どもも対象とする。

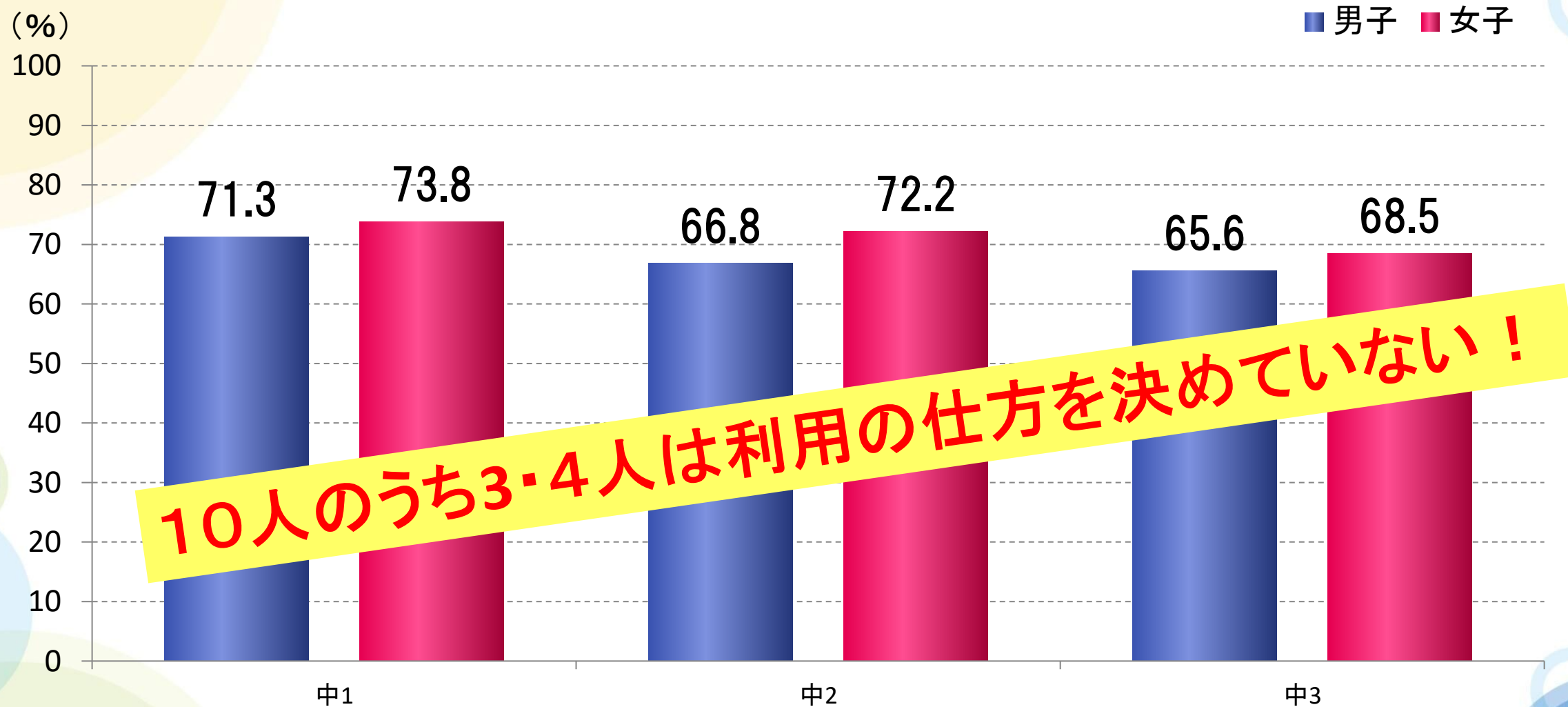
小浮正典市長は25日の議会でも条例案の趣旨について「権利を制限したり義務を課したりするものではなく、過剰使用が身体

面、精神面および生活面への悪影響を引き起こさないよう対策を推進することを目的としている」と述べた。

条例案が明らかになって以降、実業家の堀江貴文氏がX(旧ツイッター)で否定的な見解を示すなど、交流サイト(SNS)上で議論が起きている。市には、電話などで「個人の権利を制限するな」といった意見が多数寄せられている。

市の担当者は「あくまで理念条例だ。余暇時間のスマホ使用について、見つめ直してもらったきっかけになれば」と説明した。

6 あなたの家では自分が使う携帯電話の利用のしかたを決めていますか。(岐阜県)



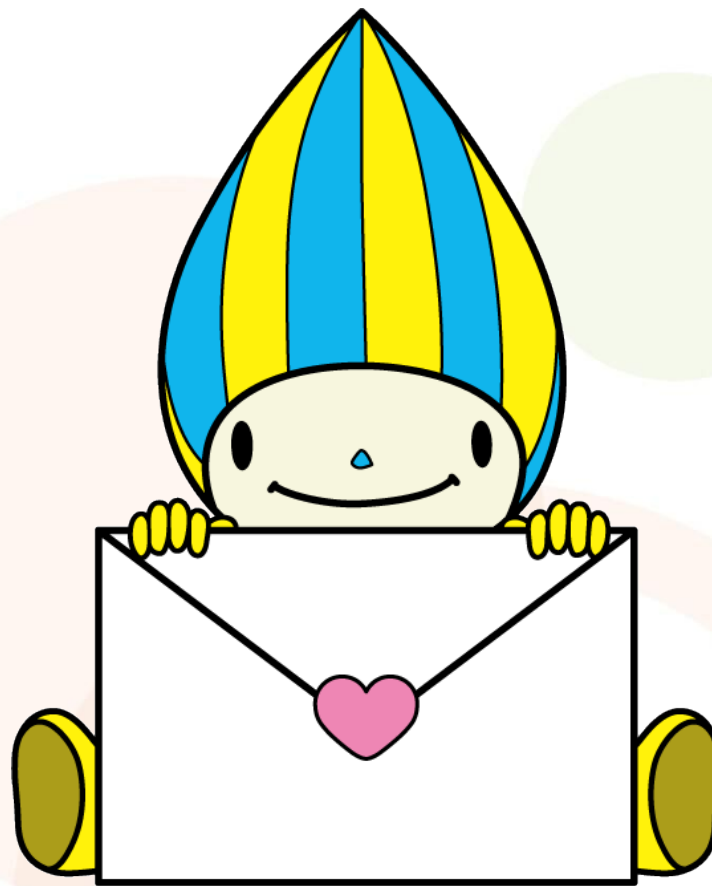
出典:「令和6年度情報モラル調査」(岐阜県教育委員会)より

7 まとめ

- ・スマホを主に動画視聴、SNS、ゲームの用途で使用
※生活のほとんどがスマホで完結？！
- ・スマートフォン等の利用は1～3時間での利用が最も多く、3時間以上は中学生で10人のうち約4人
- ・10人の内3、4人が約束を決めていない

2

事例からみる 対策



1 親子間のスマホ利用を巡るトラブル

とある平日の夜、女児が
「お母さんに虐待された。」
と交番へ駆け込み被害を訴え

一時保護事案か？



1 親子間のスマホ利用を巡るトラブル

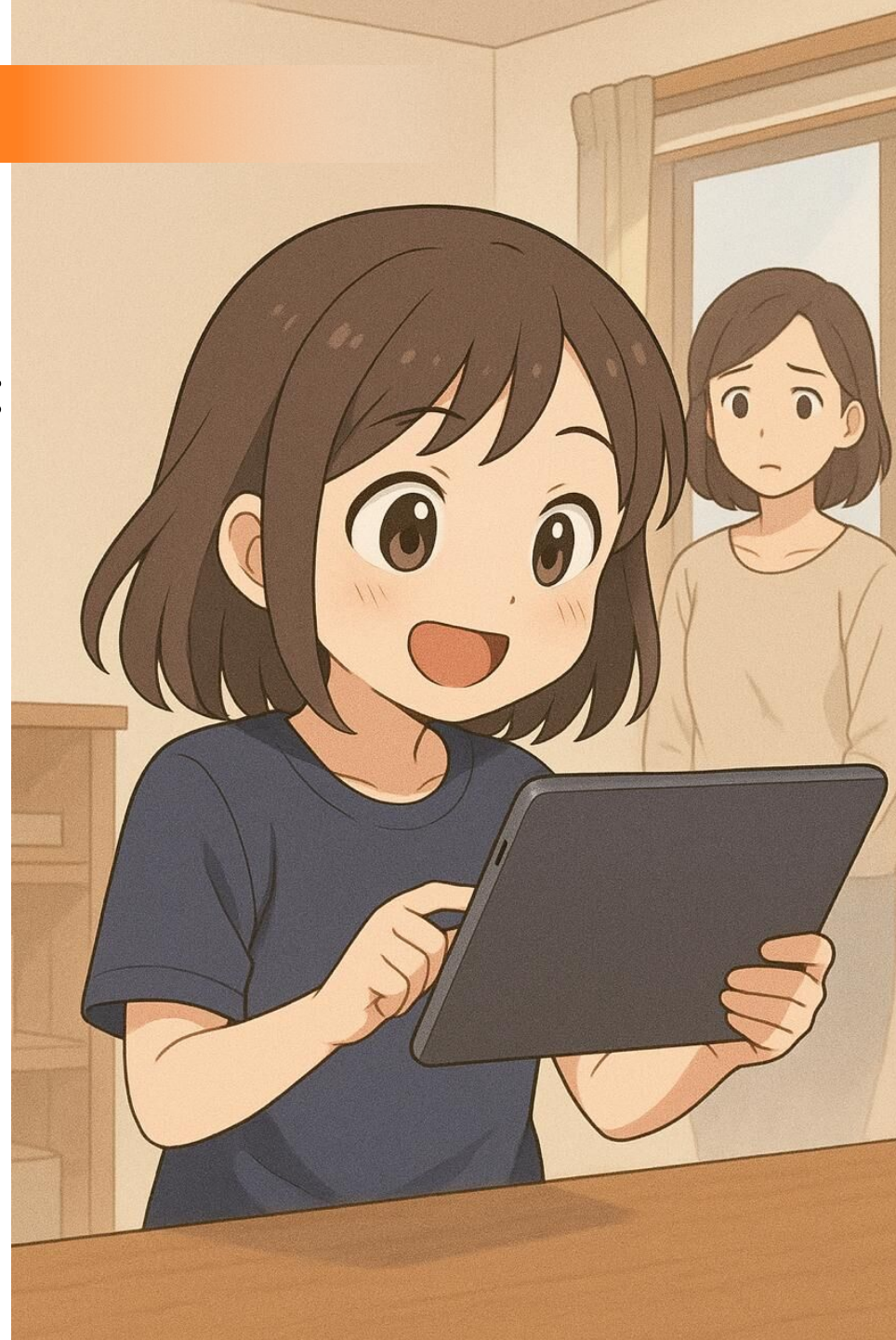
自分のスマホでSNSで知り合った
異性に自画撮り画像を送信

→母親が叱責、家出して通報

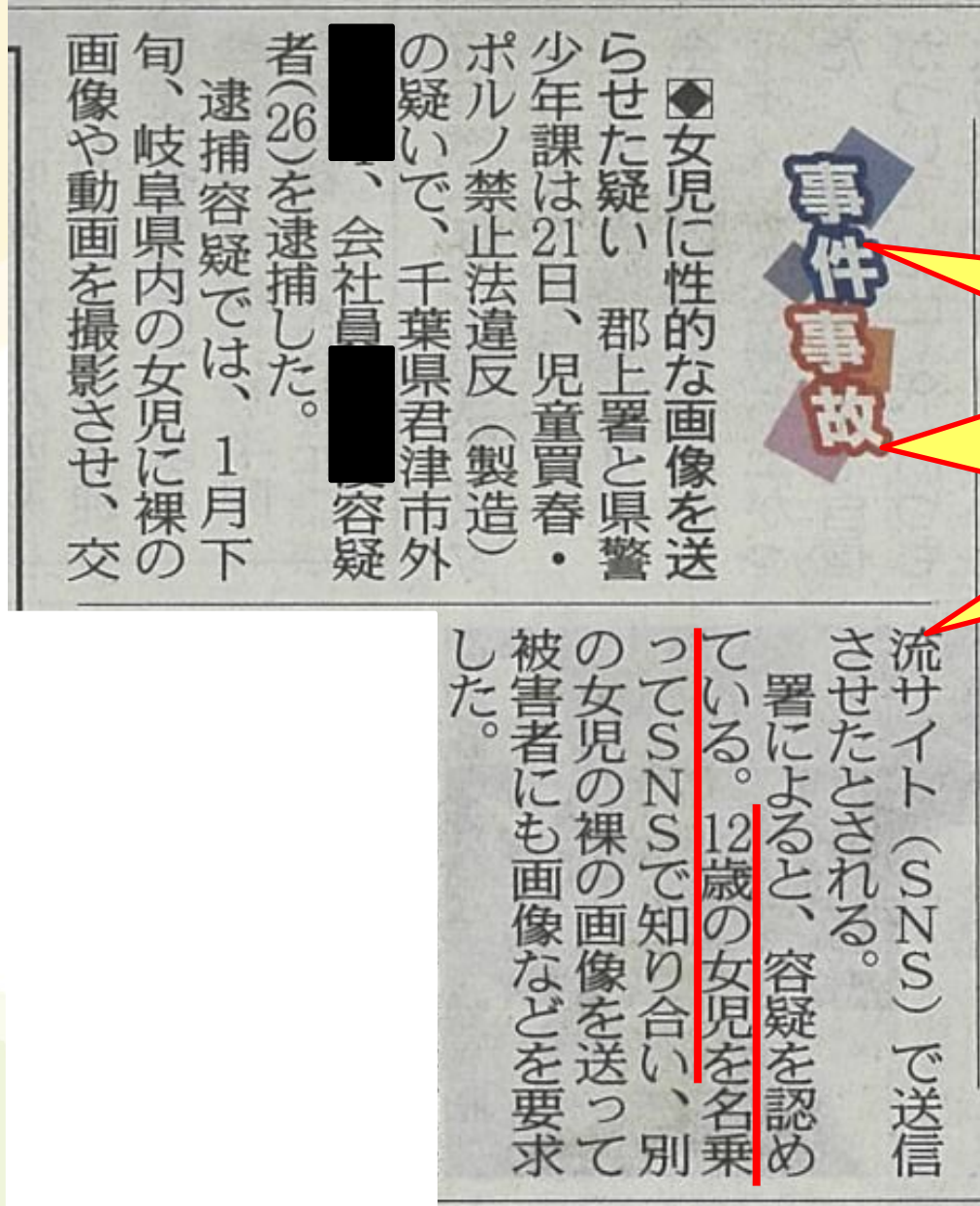
後日祖父のタブレットで同様の
行為

→再発生

警察がタブレット押収



2 女兒になりすました男による児童ポルノ送らせ製造事件



令和7年10月22日（水）中日新聞朝刊

自撮りしてしまうのは・・・なぜ??

- 交際相手だと断れない（嫌われたくない）
- せっかくできた大切な友達だから
- 脅されてる（言えない）→相談環境を構築
- 騙されている（気付かない）→関心をもつ
- お金との引き換え

相手に撮らせてしてしまうのは・・・なぜ??

○相手に嫌われたくない、つなぎ止めたい

○相手が怖い（言えない）

○自分の存在価値を認められた気がする

→ **日常生活（リアル）**で**自己肯定感**を養う

○好きな人だから大丈夫、うれしい

SNSを使って事件になった数



自分の画像を撮影して 相手に送って被害にあった小学生



そもそもSNSの利用は何歳から？

LINE	利用推奨年齢 12歳 以上
TikTok	視聴・投稿共に 13歳 以上利用可
instagram	アカウント作成は 13歳 以上利用可
X	13歳 以上利用可
YouTube	13歳 以上アカウント作成可 ファミリーリンク機能から子ども用アカウントを作成することはできる。
Google	13歳 以上アカウント作成可 ファミリーリンク機能から子ども用アカウントを作成できる。

3 セクストーション被害

セクストーションの手口

女性や良い人
になりすます

フォロー申請

外国人女性になりすました事案が増加

打ち解け、個人情報を送る

お互い裸の画像を送り合ひましょう！

お互いに裸の画像を送り合う

こんな被害に！

裸の画像をお前の
フォロワーに送る
ぞ！3万円払え！

もっとエッチな裸
の画像を送れ！
お前のフォロワー
に送るぞ！

★10代女性を恐喝した疑い
多治見署は8日、恐喝の疑いで、東京都足立区、無職の[黒] [黒] 容疑者(21)を逮捕した。

逮捕容疑は6月16、19日、交流サイト(SNS)で知り合った県内の10代女性に対し、女性の顔などが写った写真を利用して「全部晒(さら)しとくね」などとメッセージを送り、電子マネー計7万8千円を脅し取った疑い。

令和7年10月9日(木) 岐阜新聞朝刊

防犯情報

**あなたに伝えたい！
性的脅迫被害急増！！**

SNSなどで知り合った相手から
裸の写真や動画を送るよう誘導され、送ってしま
うと「拡散する」「家族や職場にばらす」と脅され、
さらに過度な画像を要求されたりする被害

※性的脅迫（セクストーション）とは？

「性的な」という意味の「セックス（sex）」と、
「脅迫・ゆすり」を指す「エクストーション（extortion）」を
合わせた造語

18歳未満からの相談増加中！

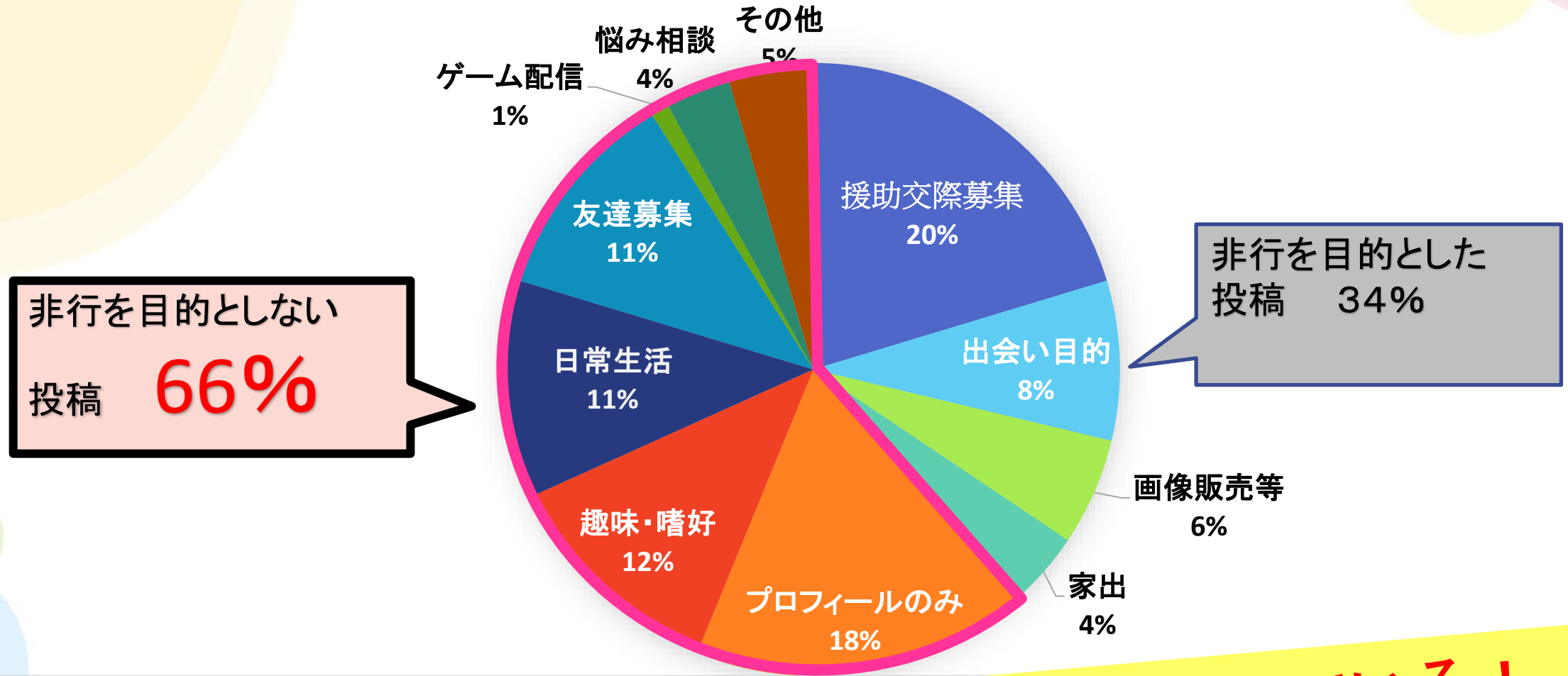
**被害にあわないために！**

- ・他人に見られたくない写真や動画は
「撮らない」「撮らせない」「送らない」
- ・絶対にお金を払わない
(払っても脅迫は続きます)

**脅迫に応じず、すぐに警察に相談を！
(警察安全相談#9110)**

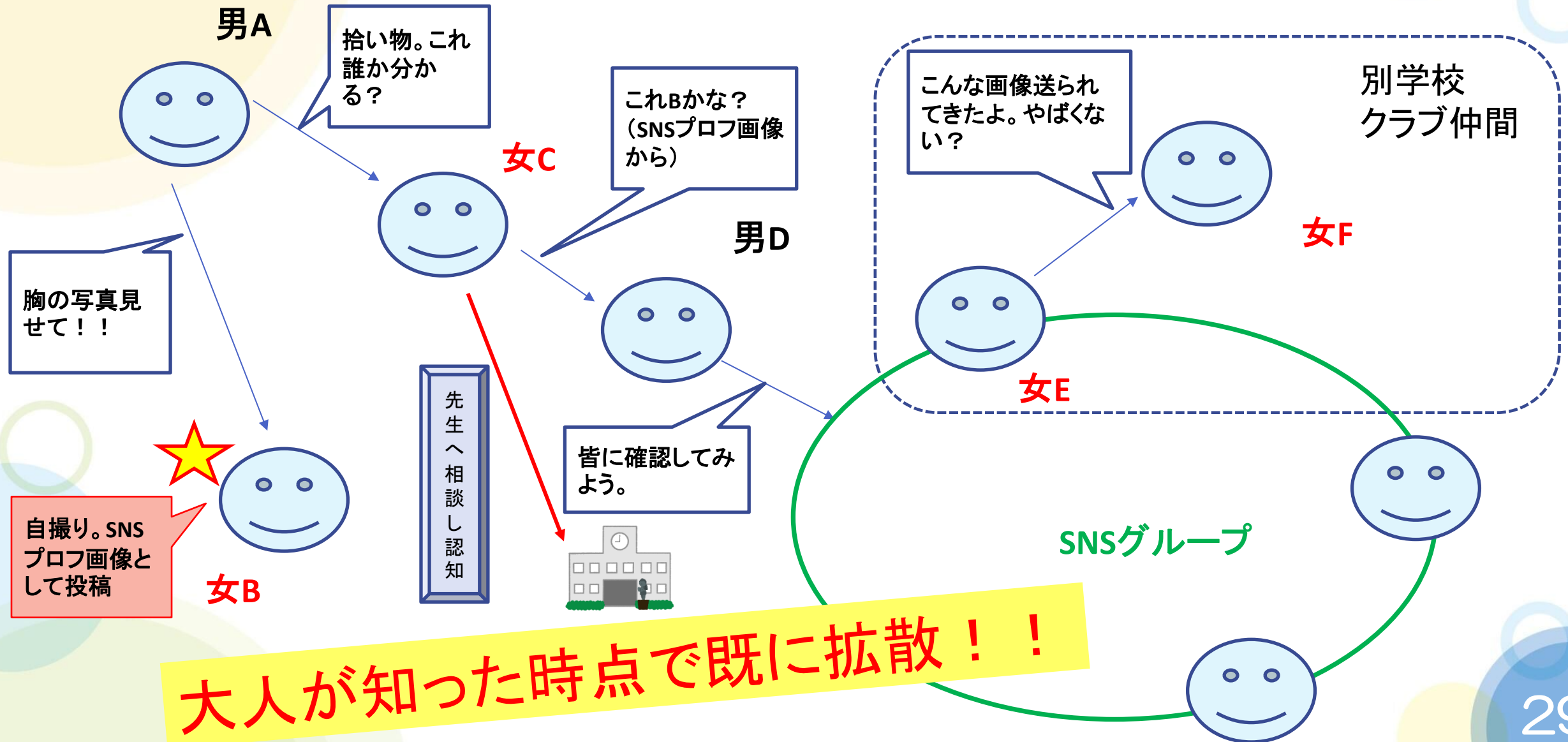


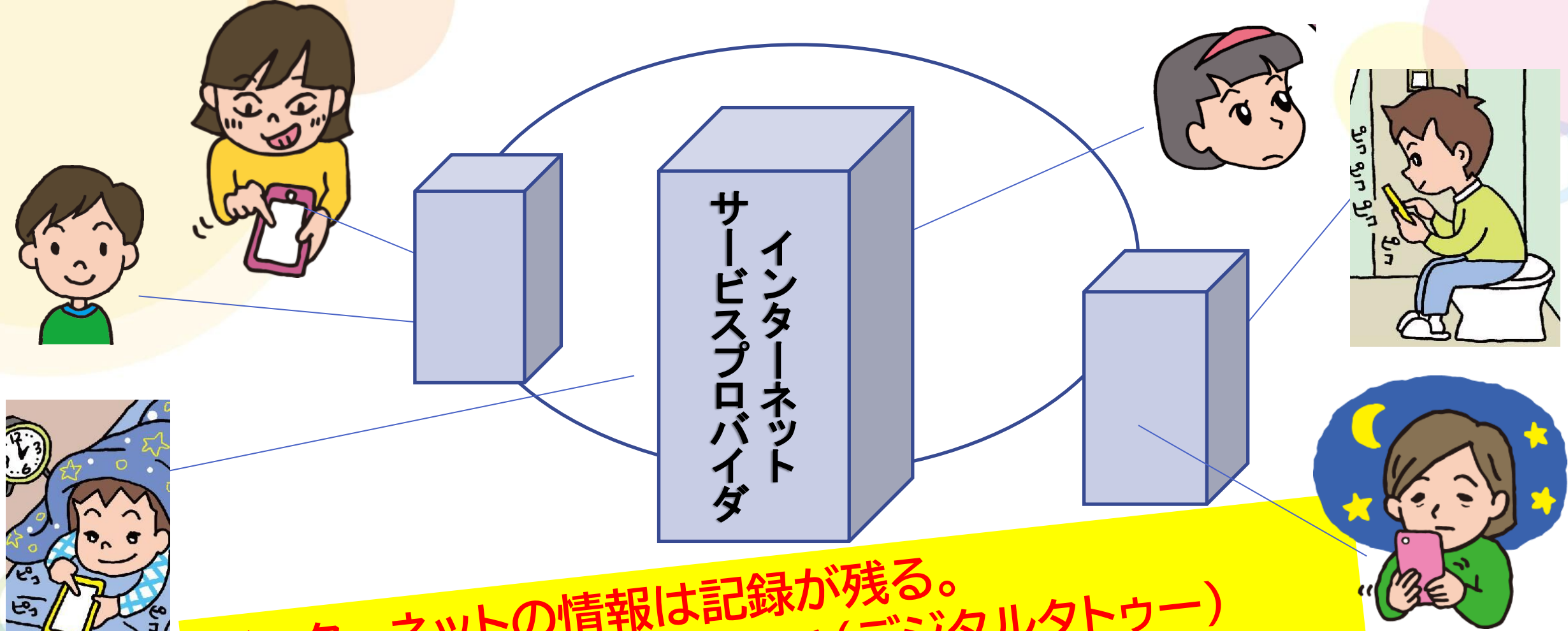
SNSに起因する事犯 被害児童（～18歳）投稿内容内訳



実は問題ないと思っていた投稿から被害にあっている！！

4 卑わいな女子生徒の画像の拡散事案





- ・インターネットの情報は記録が残る。
- ・あがった情報は一生消えない(デジタルタトゥー)
 - ネット上に画像を上げることのリスクを認識していない(抵抗がない)
 - 過失で晒してしまい、炎上した県内事案も...

○中学生や小学生のトラブルが急激に増加

スマートフォン所持率の増加によりトラブルも増加

○SNSへの警戒心が薄い

問題ないと思う投稿から被害に合う

○だれかもわからない人から見られている

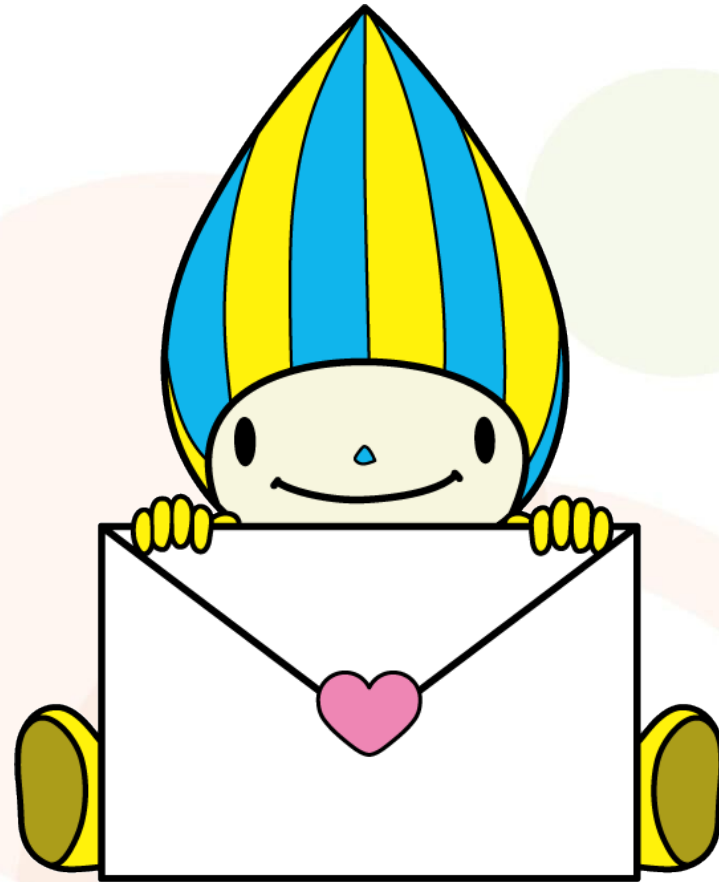
だます側は、様々な手段でねらっている

○記録は残る

さらし、炎上、誹謗中傷がネット上から消えない。

3

まとめ



わかっていても、自分ではなかなか
コントロールできない
知らないうちに使いすぎや、危険な目に
そこで・・・、

ルールづくりとフィルタリング

ルール作りの3原則

- 1、機器（スマホ、ゲーム機）を使う前にルールを決める。
- 2、家族みんなで話し合い、ルールを決める。
- 3、守ることができているかチェックして、時々見直す。

ルールに入りたい内容

- ・時間、場所(充電場所)
- ・課金(かきん)について
- ・守れなかったときどうするか

親子で一緒に考える
ことが大切です。

効果のあるルールにするために

- ・ルールを見える場所にはっておく
- ・見直しをする
- ・大人も手本となる使い方をする



家庭でのルールづくり

いつ、何をするか優先順位を決めて、
使用時間を親子で相談してみよう！

- 1、必ず行う事 → 食事、家庭学習、寝る など
- 2、やったほうがよいこと → お手伝い、習い事の練習 など
- 3、やりたいこと → スマホ、ゲーム、マンガ など

5時		6時		7時			16時		17時		18時		19時		20時		21時		22時	
		起床				学校											就寝			

限られた時間をどう使いますか？
将来のため？今の楽しさ？

5 まとめ、対策

せっかく作ったルールが破断することもある・・・

①設定の確認(フィルタリング等)

②家庭でのルール作り

③コミュニケーションのトレーニング

再度親子でルールを
アップデートする機会

- 両親が一方向的にルール決めをしていなかったか
- そもそもルールが現実的だったか
- 本人の意向を取り入れ、再度ルールを見直す
- 守れなかったらどうするかまで考えて
- 本人が少しでも時間を減らそうとしたら歓迎

ルールを可視化する！

親が手本になる！

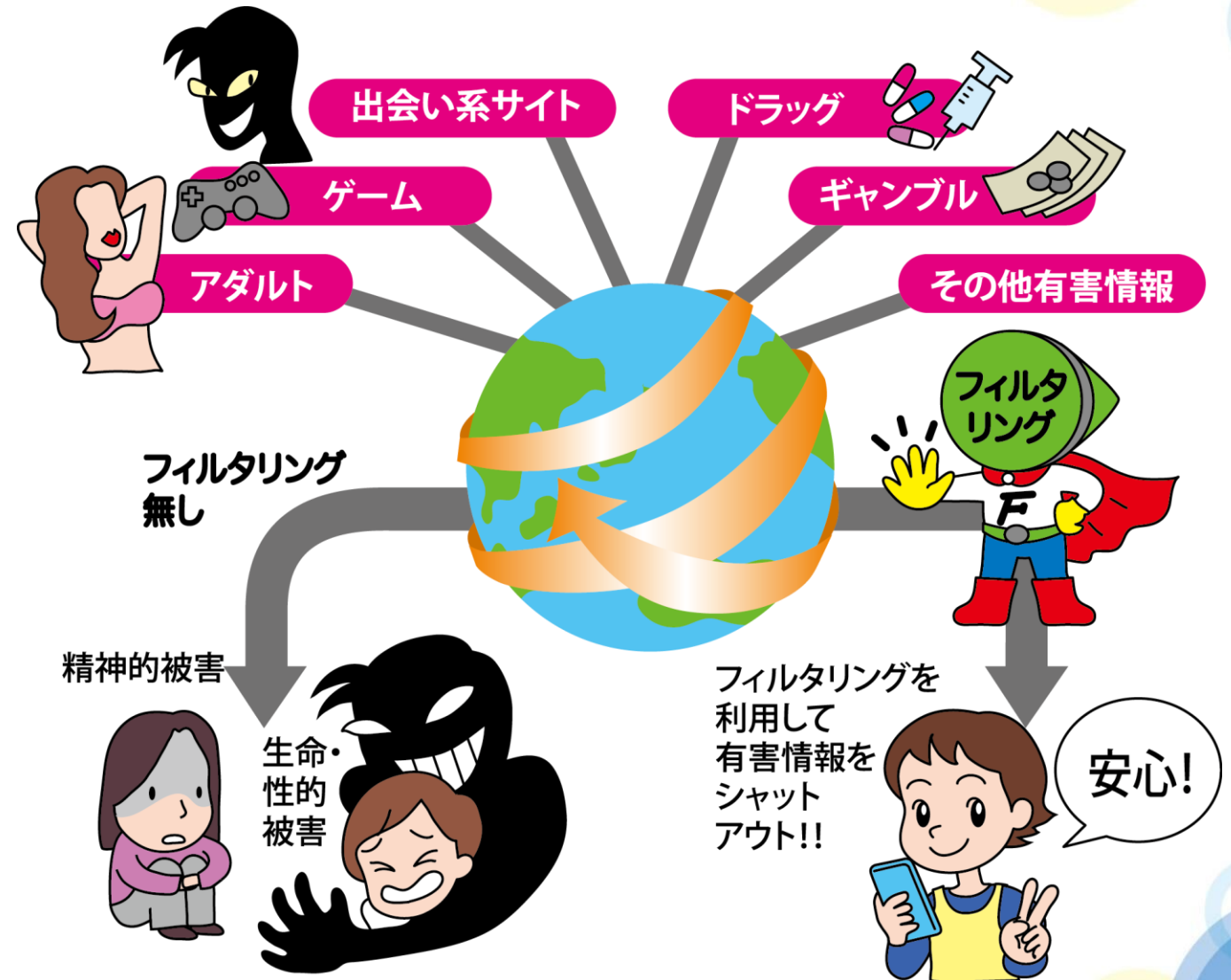
子どもの前でいつもスマホ触ってませんか？



フィルタリング

★フィルタリングとは
子どもに見せたくない有害なサイト閲覧
を制限する機能

★なぜ必要か
子どもたちが有害な
サイトに無防備なま
ま接しないために



フィルタリング②

※法律や条例により，青少年（18歳未満）が利用する携帯電話を契約する場合に，下記の事項が義務付けられています。

事業者等

- 青少年確認
- フィルタリング等の説明
- フィルタリングソフトウェアやOSの設定

保護者

- 利用者が青少年である旨の申し出
- フィルタリングを利用しない場合の理由書の提出
- フィルタリングの設定を希望しない場合の理由書を提出
- 子どもの適切なインターネット利用の管理



ペアレンタルコントロール機能

★ペアレンタルコントロール機能とは

子どもによる情報通信機器（スマートフォンやタブレット、ゲーム機）の利用を，保護者が制限し監視する機能のこと。

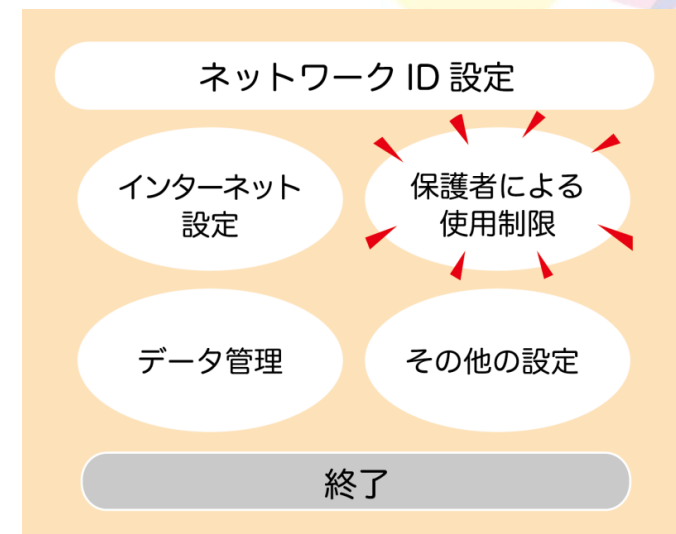
★なぜ必要か

子どもたちが有害なサイトに無防備なまま接しないために。

- ・悪影響を受ける
- ・高額な利用料を請求される
- ・犯罪に巻き込まれる etc.

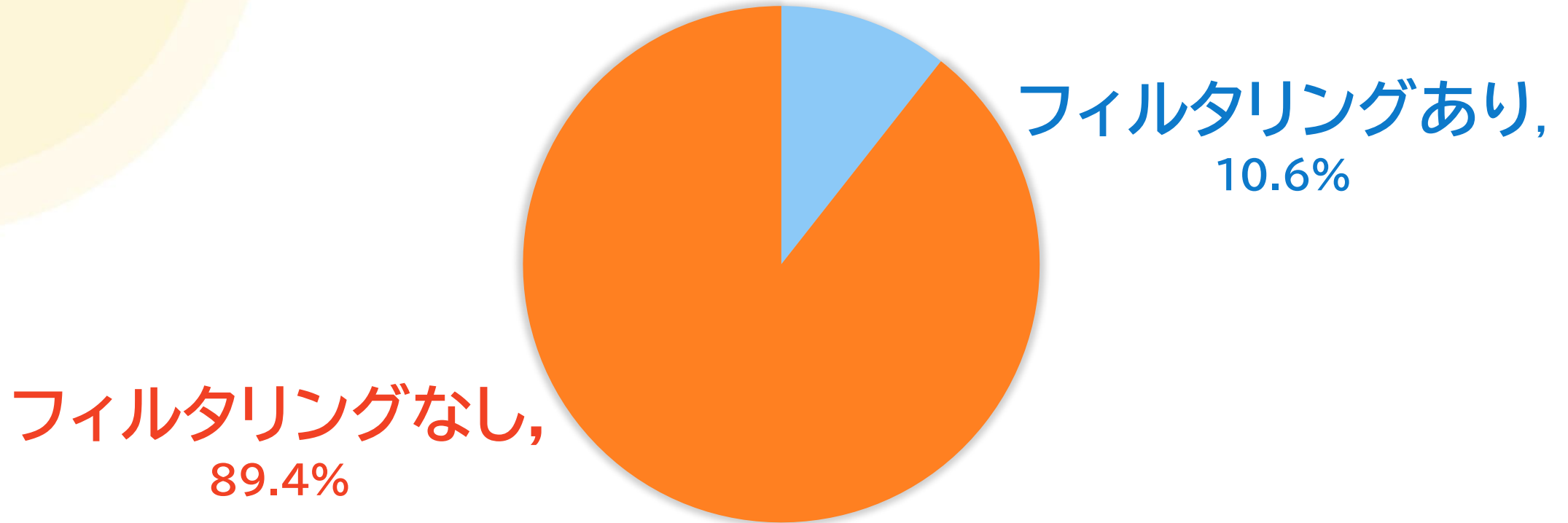
★具体的な使用制限の例

- ・子どもの年齢に応じて，利用時間や利用場所，利用アプリなどを制限
- ・インターネット利用時にフィルタリングで有害情報を見られないように制限
- ・写真や画像など，個人情報を含む可能性があるデータの送受信を制限
- ・利用状況を保護者が確認



ペアレンタルコントロール設定メニュー画面例

被害にあった人は フィルタリングをしていたか



被害者の多くが 「フィルタリングなし」
使用している端末は大丈夫ですか？

ネット以外の活動(余暇)

スマホやゲーム以外の楽しみを
家族で取り組む時間を作る

- キャンプ
- 釣り
- 軽スポーツ
- 料理
- 地域行事や自治体のイベントへの参加

低学年から続ける
ことが大切です！



ぎふあおぞらキャンプ2024(岐阜市少年自然の家)

- 1、新しい**楽しみ**の発見
- 2、家族の**コミュニケーション**増加
- 3、**安心感**の増加

家庭での居場所に安心感がもてると、互いに
声を掛けやすくなり、相談しやすい雰囲気

ネット以外の活動(余暇)



～スマホを触らない～
アウトドア編



スマホ依存気味の息子が熱中！



ネット以外の活動(余暇)




～スマホを触らない～ スポーツ観戦編



ネット以外の活動(余暇)

静岡大学と共同開発した「人生を楽しむための余暇図鑑」を公開

－ 100名の余暇の楽しみ方を掲載、学生のキャリア教育を支援 －

PDFダウンロード (428KB) 

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、国立大学法人静岡大学（以下、静岡大学）と、小学校高学年以上を対象としたキャリア教育サイト「人生を楽しむための余暇図鑑」を共同で開発し、4月16日に公開しました。



＜「人生を楽しむための余暇図鑑」URL＞ <https://yokazukan.jp/>

※スマートフォン・タブレット用にレイアウトを最適化しています。

ぜひスマホやタブレットでQRコードからご覧ください。



【デジタルデトックス】
一定期間デジタルデバイスを距離を置いてストレスを軽減し、現実社会におけるコミュニケーションや自然とのつながりにフォーカスを！

一度閲覧していただき、
参考にしてみてください！

ネットトラブルにあったら

「親、友達、頼れる人に相談」



ネットの安全・安心な利用

= 日常のモラル + インターネットの特徴の理解

ネットをうまく使うには
ネットの特徴の理解と
リアルな生活での約束や
仲間とのかかわり
を大切にしよう。

ネットの安全・安心な利用

= 日常のモラル + インターネットの特徴の理解

日常のモラル

- ・ 約束やきまりを守る
- ・ 相手の気持ちを考えた言葉や行動
- ・ 自分の情報や他人の情報を大切にする。
- ・ 知らない人についていかない。
- ・ 知らない人に連絡先を教えない。
- ・ 健康的な生活（よく寝る、たべる）
- ・ みんなが使う場所・ものを大切に使う。

ネットの安全・安心な利用

= 日常のモラル + インターネットの特徴の理解

インターネットの特徴

- うそか本当かわからない。
- 相手がだれなのかわからない。
- ID、パスワードはとても大切。
- 情報は一気に広がる。
- ネットにあげた情報は完全には消えない。

ネットの安全・安心な利用

= 日常のモラル + インターネットの特徴の理解

以上で出前トークを終わります。

自分と相手

誰もが楽しめる使い方を

親子で一緒に作っていきましょう。